

## 企画【ヘルスコミュニケーションを学べる大学・研究機関紹介】

<b>産業医科大学大学院 医学研究科産業衛生学専攻</b>	
所在地 〒807-8555 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1	
交通アクセス	JR 折尾駅より徒歩 25 分またはバス 10 分
ウェブサイト SNS など	<a href="https://www.uoch-u.ac.jp/graduateschoolofmedicalseience/graduateschoolofmenu/sangyoeiseigaku.html">https://www.uoch-u.ac.jp/graduateschoolofmedicalseience/graduateschoolofmenu/sangyoeiseigaku.html</a>
設置課程と取得可能な学位・資格	修士（産業衛生学） 博士（産業衛生学）
備考	
問い合わせ先	担当部署・担当者 産業保健学部・安全衛生マネジメント学 河村洋子 E-mail: <a href="mailto:y-kawamura@health.uoch-u.ac.jp">y-kawamura@health.uoch-u.ac.jp</a> TEL・FAX 093-691-7151(dial in)



キャンパス内校舎の様子



講堂前にあるベルナルディーノ・ラマツィーニ像\*

\*「産業医学の父」であるイタリアの医師であるラマツィーニは、本学のキャラクター「ラマティークン」として親しまれています。

### 1. ヘルスコミュニケーション教育・研究活動とその特徴

産業医科大学は産業医学産業保健に特化した唯一の大学です。医学研究科産業衛生学専攻は、多面的な分野を専門とする研究者が担当しています。「ヘルスコミュニケーション」ということでは、限定（河村洋子）されますが、産業保健に関する研究や実践には、ヘルスコミュニケーションに関連する内容が多く含まれ、重要です。

研究のテーマに「ヘルスコミュニケーション」を入れて学位取得を進めることができますので、特に働く人の保健医療福祉に関心をお持ちの方には、進学の実験肢の一つとして、ご検討いただきたいと思います。

### 2. 近年の実績（論文・実践活動等）、進行中のプロジェクト等

産業生態科学研究所の多くの講座の中には、働く人たちの健康や働き方を対象にした多くの研究活動が行われています。COVID-19 パンデミック下の働く人たちの意識、行動の変遷を大規模なコーホートによるデータで捉える研究から、多くの論文が出されています。他にもいくつかの就労者を対象にしたコーホート研究が走っており、日本の働く人たちの実態把握の先端を走っています。さらに、健康経営は現在職場の健康づくりの中核になっていますが、「健康経営といえば、産業医科大学」というリーディング大学と言えます。メンタルヘルスの分野でも、ポジティブ心理学など最先端の知見の創出に貢献している研究もあります。さらに、タバコ関連についても、本学にはわが国の研究を先導している研究者グループが形成されています。これらの研究活動には、働く人たちの健康行動の実態把握などを目的とした包括的なデータ収集と分析に限らず、介入研究など実践的なものも多く含まれ、実践知の蓄積に貢献するものです。多くのものは産業医でもある研究者によって進められており、「ヘルスコミュニケーション」として標榜されていませんが、内容は職域のヘルスコミュニケーション研究だと言えます。

産業生態科学研究所の研究活動については枚挙にいとまがなく、具体的な研究を全て紹介することはできませんので、ぜひウェブサイトをご覧ください。ちなみに、私（河村洋子）の具体的な研究活動の一例として、職域保健専門職者向けの禁煙支援介入として、ストレスマインドセットの転換を図るグループワーク介入プログラム開発に現在取り組んでいます。また、私が担当している博士課程前期の大学院生は仕事でのコミュニケーションにおける心理的安全性と葛藤をテーマに修論研究を進めています。

### 3. 独自の取り組み

日本で唯一の産業医学、産業保健の推進のために設置された目的大学です。厚生労働省の直轄であり、教育と研究において厚生労働政策に寄与することが期待されています。

また、最近では「化学物質の自律的管理」の動きがあります。産業医と産業保健師・産業看護師に加えて、産業医科大学が養成している安全衛生の専門職（作業環境測定士と衛生管理者）も今後ますます重要になります。この管理の確立の中で、リスクコミュニケーションは基幹的な一分野として明確に位置付けられています。ヘルスコミュニケーションと関連する重要なサブ分野になるだろうと考えています。

### 4. 入試概要

例年、5月ごろに入試情報を公開します。詳しくはウェブサイト (<https://www.uoch-u.ac.jp/Exam.html#>)（「産業医科大学」「大学院」「入試」で検索）

### 5. 在学生のバックグラウンドと卒後の進路

医学専攻は医師免許のある者のみを対象にしていますが、産業衛生学専攻では、医師資格は問わず、広い専門分野の方に門戸を開いています。産業医、産業保健師、産業看護師の他、企業の安全衛生スタッフとして活躍している衛生管理者の資格を有する方や、作業環境測定士の資格を有して現場の安全衛生の課題に取り組んでいる方、あるいは労働安全衛生コンサルタントとして活躍している方もいます。その他にも、さまざまな専門性を持って職場の安全衛生課題に取り組んでいる社会人が大半を占めます。一方、少数ですが、学部を卒業してすぐに大学院進学する方もいます。

### 6. 奨学金・助成制度

大学独自の奨学金はありませんが、経済状況に応じて学費の半額または全額の免除を受けることができます。

### 7. ヘルスコミュニケーション関連の講義と担当教員の紹介

特定した科目はありませんが、私（河村）も一部を担当する「産業衛生学概論」では多面にわたる産業保健・産業医学に関する課題について学ぶことができます。

その他、ヘルスコミュニケーション研究に近い教員のゼミに所属することで、学びを深めることができます。詳しくはウェブサイトをご参照ください。

**\*責任著者 Corresponding author : 河村洋子 (e-mail: y-kawamura@health.uoch-u.ac.jp)**